



Bulletin The Lions Times



District 335-C

No.552

ザ・ライオンタイムズ
(335-C 地区機関紙)

12

December
2016



〈国際会長テーマ〉

「NEW MOUNTAINS TO CLIMB」

(次なる山を目指して) Chancellor Bob Corlew

ガハナーテーマ

「ためらいや恥じらいもなく行動できる人」

サブテーマ

「ゆるやかな変革」

アクティビティスローガン

「^う楽しむ人もする人も共に喜ぶアクティビティ」



〈今月の特集〉

第29回国際平和ポスターコンテスト

2016年度 夏期 YCE レポート

公式訪問 2R1Z

<http://www.335-c.com/>

「兵主祭」 於：野洲市 / 5月 撮影：野洲 LC 提供

ライオンズクエストプログラムセミナー

2016年7月19日 京都ホテルオークラ

7月19日(火)に京都ホテルオークラに於いて多数の会員の参加のもと「ライオンズクエストプログラムセミナー」が開催された。ライオンズクエスト副委員長植野裕代が司会を務める中、講師並びに出席者の紹介が同副委員長小西章より行われた。

初めに同委員長の「本橋行治が開会の挨拶に立ち、「ライオンズクエストへの理解を高め、唯ライオンズを冠したクエスト委員会で学校教育だけでは賄えない生きる力を育みたい」と話した。

次に地区ガバナーの「神崎守より「現委員長の「本橋は今までにない切り口で取り組んでくれています。教育というのは今すぐに結果につながるものではなく、10年15年20年後に大きな力になる、将来の大きな変貌を見ることを夢に描いて日々の努力を積み重ねていただきたい。」と挨拶があった。

引き続き3335複合地区ライオンズクエスト委員長で元地区ガバナーの「足達靖彦より「3335複合地区は8複合地区の中でも常にワークショップの開催がトップであり、その基礎を作ったのが奈良の「八嵐隆(権原LC)」であります。その功績もあり奈良では教育委員会の協力のもと完全にワークショップが定着していますが、他府県についてはそこまでは至っていないのが現状です。今後は小中学校を中心とした直接のアタックやPTA・スポーツ関係・塾関係などにも広めていっていただきたいライオンズクエストプログラムに理解が得られるように勧めていっていただきたい。」との挨拶があった。

続いての講演ではライオンズクエスト認定講師の外川澄子先生を講師にお迎えし、「今なぜライフスキル教育なのか?」をテー



マに講演が行われた。その中で外川先生は「覚える・読み・書き等の知的能力(アカデミックスキル)に対して心理社会的能力(ライフスキル)がある。後者がライオンズクエストプログラムのポイントでありこの中には生きる力を教えるためのプログラムが集約されています」とスライドを交えてお話しされ、参加の会員向けにもミニワークショップが催され体験学習を行った。質問

や活発な意見も飛び出し会場は盛り上がった。

地区ライオンズクエスト副委員長 小谷 均

続いて前地区ライオンズクエスト副委員長の「大瀧隆信(舞鶴LC)」が講演に臨み「ワークショップを毎年行っているが、5Rでの開催も10回を重ねライオンズクエストを校内で取り入れる実践校が出るまでに至った。その中学校の長期的支援の要望に応え舞鶴LCでは今年度よりライオンズクエスト委員会を新設しその対応に当たることとなった」と述べた。またその体験から「ライオンズクエストは出来ることから」「活動はリジョン、ゾーンで話



2016年度夏期YCE来日学生歓迎会

2016年7月23日 京都ホテルオークラ

7月23日京都ホテルオークラにて、2016年度夏期YCE来日学生歓迎会が開催されました。

熱烈歓迎の拍手の中、アメリカ・フィンランド・台湾からの3名の学生が入場し、和やかな雰囲気の中歓迎会が始まりました。まず神崎地区ガバナーより歓迎の言葉とホストファミリーへの御礼の挨拶、続いて飯田地区YCE・レオ委員長より「日本での生活を存分に楽しんで下さい。」と挨拶がありました。

その後、3名の来日学生へのプレゼントとして、神崎地区ガバナーよりバナー・ピンと記念品、また飯田委員長より大判の和柄手ぬぐいなどが手渡されました。

そして、後藤第1副地区ガバナーより乾杯のご発声を頂き食事会に入り、ホストファミリーやホストクラブ、YCEOB・OG学生・地区役員などを交え、来日学生3人揃って浴衣姿での祇園祭見学や京都観光・大阪天神祭などの話に花を咲かせていました。

また来日学生の身振り手振りのスピーチや、たどたどしい日本語のスピーチなどでは、会場内はほのほのとしたあたたかくて華やかな空気に包まれました。

締めくくりは若田地区YCE・レオ副委員長より、「健康に留意し、これからも日本を楽しんで下さい。また帰国後は日本や関西のこと、ライオンクラブの思い出などを周りの方々に話して下さい。」と閉会の言葉があり、33名の出席者が和やかに友好を深めた楽しいひとときが無事終了しました。

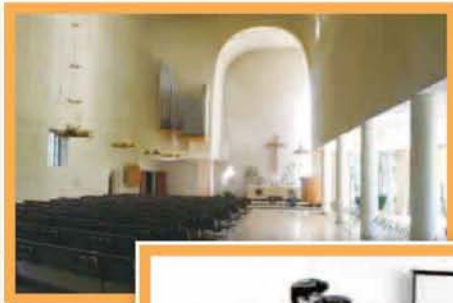
地区YCE・レオ委員会 吉川二郎



『ほんとうに大切なこと』



派遣先：フィンランド 京都西LC：西村 優



この度は素晴らしい機会を与えてくださってありがとうございました。ライオンズの皆様にはひとかたならぬお世話になり、たくさんのごことを学ぶことができました。

中学生の頃、図書館でフィンランドのデザイナーの本を取ったことがきっかけでデザイナー・建築家の夢を志すようになりました。自分の憧れのデザイナーの生まれ育ったバックグラウンド、発想のペーシングを知りたいと思いフィンランドを選択しました。

キャンプではフィンランドの文化的、伝統的体験ができただけでなく世界中に仲間ができました。白夜だったので私達は夜11時まで夢中でサッカーやバレーボールをしました。テロや人種差別が横行する中、

世界中の若者が夢中で一緒にあってスポーツをしている。世界平和というものを肌で感じ、自分も将来若者にこんな機会を与えられる大人になろうと思いました。

キャンプが終わってからもホストファミリーの方に本当に良くして頂いて、自分が行きたかったところまで連れて行ってもらうことができました。中でも一番感動したのがトルク教会です。建築の美しさもさることながら墓地の美しさに圧倒されました。今まで墓地に怖いというイメージしか抱いていなかったのですが、お墓というのはたまたま死んだ人が眠る場所なのではなく、故人と家族との思い出を共有する美しい場所なのだと思いがこができました。自分が学びたかったデザインよりもほんとうに大切なことを学べた気がします。

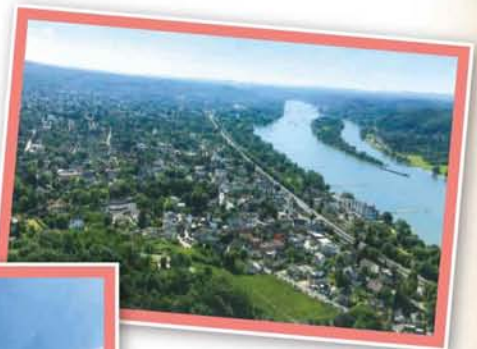
2016年度 夏期YCE派遣レポート



<行ったからこそ知れたドイツのいいところ。>



派遣先：ドイツ 京都ミレニアムLC：坂本 瑠璃



私は初めてこのライオンズのYCE派遣生としてドイツに行きました。写真は私が行ったドイツの場所です。

一つ目はライン川です。山に登っていき、そこから景色を見るとライン川とドイツの街の絶景がありました！ドイツに来て初めて連れて行ってもらった所で、「世界って広い。」と感じました。

二つ目はドイツの童話に出て来たというお城の跡です。ドイツでは、ドラゴンにより焼かれたと言われているそう、どの国にも童話ってあるんだ！と感じ親近感ができました。

三つ目はトウモロコシでできた迷路に入ったところの写真です。トウモロコシの丈が長くて行き止まりもたくさんあり、抜け出すのが大変でした。その他にも世

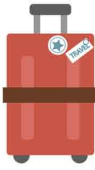
界遺産に登録された教会やお城などに連れて行ってもらう、ドイツの色んな所に行け、もっと知りたいと思いました。

そして、それだけでなく、ドイツの人たちの優しさにも沢山触れることができました。言葉の壁があってもジェスチャーや顔で困っているのを察知すると必ず助けてくれ、家族や親戚との仲が深く、良く愛に溢れていました。全然違う文化と場所、日本とは全然違い、日本にも沢山いい所がありますが、ドイツにも沢山いい所があることを知り、もっと多くの国に行ったり、多くの国の人々と触れ合いたい、このライオンズのYCEを通して思えました。ドイツでの体験は私の生の宝物です。

「カルチャーショック」



派遣先：アメリカ 京都紫明LC：秋山 愛奈



私は、今回アメリカに行き、アメリカの良い所と悪い所を知りました。私が、アメリカに行く前に思っていたことは、犯罪が多いので悪い人が多いと言った事と太ると言う二つの事でした。実際に渡米すると、優しい人が多く、英語の苦手な私に発音や文章の作り方などを丁寧に教えてくれて、日々が勉強となりました。

第二ホストファミリーの家は、スーパーのオーナーでとっても優しく面白い家庭でした。家には室内プールがあり、そこで、カロリー消費の為にたくさん泳がせていただきました。

第二ホストファミリーの家は、たくさんの植物を育てて不思議な空間でした。お家の人も少し強引なのが気になりました。

が、喜ばそうと一生懸命色々してくれました。私がホームステイした家だけかもしれないが、アメリカと言う国は差別がすごい事と食べ物や平気で残して捨てる事を感じました。その部分には耐えられない思いました。「この国は、お金を持っているし……」この国は、バカが多いし……などと言う発言を聞くと悲しくなりました。

私は、もっと多くの人がもっと多くの文化と触れ合って互いを理解する大事さを実感しました。これから、私ももっと多くの人々と触れ合い互いを理解できるようにして行きたいです。その為には、まずは、英語を勉強して話せるようになると思います。

GOOD



YCE夏のプログラムに参加して



派遣先：フィンランド 京都醍醐LC：巖嶋 圭祐



今回のYCEプログラムは、私にとって初めての海外経験でした。行きの飛行機ではたいへん緊張していましたが、実際にフィンランドに到着してみると、どなたもとても話しやすい、私の緊張もすくはれました。

最初のうちは、自分の英語が伝わるか、また相手の英語を聴き取れるかがとても不安でしたが、伝えようとするれば、案外どうにかなるということがわかりました。幸いなことに、ホストスターが日本のアニメやマンガが好きだったので、それらについて意見を言い合ったりするうちに、私の言葉についての不安は次第に薄れ、楽しい時間を過ごすことができました。小学校の授業に参加して子どもたちと交流したり、家族でゲームを楽しんだり、最終日には、それぞれが好きなミュージシャンやアイドルを紹介し合

うこともしました。

参加が決まってからずっと楽しみにしていたユースキャンプでは、他の参加者に圧倒されてなかなか話の輪に入らず、最初の3日間を無駄にしましたことをたいへん後悔しています。意を決して皆の中に飛び込んでみると、皆とてもおもしろく、各国特有の知識や考えなどもたくさんわかっていきました。このキャンプに参加することにより、私は、何事にも積極的に、恐れずに挑戦する姿勢の大切さを実感しました。

今回のプログラムをおして、私は、あらためて英語の大切さを痛感するとともに、様々な外国の文化への興味が増えました。今後、私は海外の文化とかがわかることや海外の人たちと交流することを積極的にしていきたいと思っています。

派遣先：オランダ

奈良西LC：高橋 健介



2016年度 夏期YCE派遣レポート



私は、8月4日から25日までの21日間、オランダに訪問させていただきました。出発の前は初めてのヨーロッパであることや、家族がいらないことに対して不安を抱いておりましたが、少しの英語力でも空港で会話することができるとがわかると、早くホストファミリーと会いたい気分になりました。

約20時間の移動でようやくホストファミリーに会えた時は、本当に地球の裏側に住んでいる人と会えているのだと感動しました。

ホストファミリーは2家庭あり、一つ目はオランダの北の方にあるフローニンゲンの田舎の小さな町でした。その町は町中に水路が走っており、通学や通勤で車、自転車を使用するときと同じような感覚で船を使っているそうです。家は庭が広く馬や猫、犬、鶏が飼っていました。ホストファミリーには様々な場所に連れて行っていただきま

した。博物館やブルタングという星の形をした要塞やアムステルダムに行きました。楽しい時間はあっという間に過ぎてしまい、二つ目のホストファミリーと交代になったときは涙が止まりませんでした。

二つ目のホストファミリーはオランダの南の方にあるデン・ハーグというオランダで一番目に大きい都市で、ホストファミリーの家はもとも空港の滑走路だった場所を開発した新しい町でした。二つ目のホストファミリーでもアムステルダムやマテヨロダムといった、オランダの有名な観光地に連れて行っていただきました。

オランダのご飯は特別おいしい訳ではありませんでしたが、日本でもよく食べられているパンケーキやコロッケなどがあるので、親しみやすい食事でした。

今ではオランダが大好きになつており、時間があればまた行きたいと思えるとても素敵な国でした。

2016年度 夏期YCE来日レポート



日本レポート



ジュリアン・オング Juliane Ong (アメリカ)

第1ホストクラブ：亀岡LC 第2ホストクラブ：宇治LC

私は日本語があまり話せないけれど、ジェスチャーやスマートフォンアプリを通じて友好と日本文化に触れることができると、日本に来る飛行機で考えました。

私は運がよく、第二ホストファミリーの母 Nanami は、かなり上手に英語を話してくれました。私達は大豆と酒工場を訪問し、京都駅で買い物をして彼女の親戚が料理する伝統的なお好み焼きを食べました。

彼女が仕事の日は、彼女のお父さんやお母さん、またはライオンズメンバーが、私に京都の隠れた逸品を見せてくれました。嵐山へも行き保津川でボートに乗ったり、魚市場も訪問しました。訪問したすべての場所に驚きました(特にラーメン)！

私の旅行の後半の第一ホストファミリーは宇治の方でした。そのため最高の抹茶ジャムを食べることが出来ました！彼女のバンドが彼女の学校のクラブで活動するのを見たり、宇治川で鵜飼いを観賞したり、広島にも訪問し、



他の来日生と共に京都の観光に行く機会もありました。そして、回転寿司で食事をしたり、ユニバーサルスタジオジャパンへ行って、ジェットコースター (Backs) によってからさがつていたもの) を楽しみました！

このホームステイの最後の4日間はキャンプに参加しました。私がホストファミリーに慣れるために、再び去らなければならぬ悲しかったです。

キャンプでは寺院やビーチに行き、花火を見ました。私はキャンプで他の学生とともに素晴らしい時間を過ごすことができました。

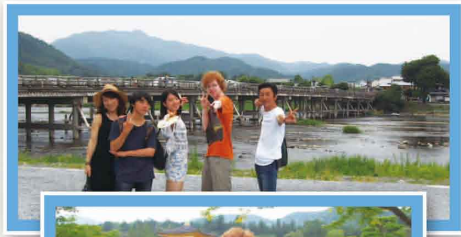
日本へのこの旅行はとも文化的に異なっていました。あらゆる経験はとも忘れがたくて楽しかったです。私は、ここに来る機会をいただけて感謝しています。この旅行に関して、会ったすべての人々に感謝しています！

これからも海外に旅行して、新しい国について学び続けることができることを望みます。

YCE レポート



ラッシ・パサネン Lassi Pasanen (フィンランド)
第1ホストクラブ: 大和郡山しC 第2ホストクラブ: 京都紫明しC



2016年度 夏期YCE来日レポート

私の名前はラッシ・パサネンです。私は7月1日に日本に到着し、約1ヶ月の間日本に滞在しました。
私の最初のホストの家族は、奈良に住んでいました。奈良に来て最初の訪問先は、奈良公園でした。そこには、たくさんの鹿がいました。私は今まで、こんなに多くの鹿を見たことがなかった。また、私はホストファミリーの皆さんと、時々、大阪と京都にも行きました。私は大阪の大坂城と日本を代表する京都のお祭り「祇園祭」を見ることができました。祇園祭では、日本に生きているYCE交換生生のJulianeとJanneとも会った。そして、Juliane、Janneとは、広島のYCEキャンプにも一緒に来ました。
私の最初のホストファミリーは、以前アメリカに住んでいたため、彼らと「ミニゲーム」するのは難しくありませんでした。私が日本の音楽に非常に興味があるのを知り、ホストファミリーの母親は、尺八を演奏する知人がいたので、彼に、私のために演奏するように頼んでくれました。尺八は近くで聞くことができませんでした。そして演奏後、彼は尺八を私にプレゼントしてくれました。私は非常に驚いた。私は彼に感謝して、きれいな箱に入れてきました。また、私はホストファミリーの兄弟ヒロキとユウジと行った。それは本当に楽しかった。ユウジはフィンランドの遊園地にも大きかった。
続いて、約2週間後、2番目のホストファミリーの家族と会った。彼らは、関西の滋賀に住んでいた。日常は、一緒にいたのですが、寝る時だけは、隣合わせに住んでいる彼らの祖父母の家でした。そこで、私を驚かせた最初の物は、蒸まで自動で開く全自動トーストが、あたごです。最初は、ホストファミリーの娘の愛菜と、その時間を過ごしていただけでも、しほひんも、彼女はYCE交換生としてアメリカにきた。私のホストファミリーの兄弟は自分と共通する音楽に興味を持っていた。最初は、日本のロック音楽が好きでした。それは、私がかつても好きな音楽でした。私達は、いくつかのバンドのライブDVDを見せてくれました。愛菜と義暁は、ボーカリストをはじめ

として、リズム音楽が好きでした。それも私の好きな種類の音楽でした。そして、前のホストファミリーには、祇園祭先祭を見せられた。さすがですが、このホストファミリーでは、祇園祭後祭の巡行に参加させてもらう事ができました。私は、この有名なお祭りで大勢の方々と大きな綱を曳いた事は、人生でとても大きな経験になりました。そして、私が本当に楽しみにして、非常に大きいゲームセンターを訪ねることもできました。そして、非常に多量のゲームがあり、私の個人的なお気に入りの太鼓の達人というゲームを遊ぶことができた。私のホストファミリーの兄弟、義暁は、そのゲームでスーパーフレを見せられました。他のゲームでも彼と遊ぶのが本当に楽しかった。
2番目のホームステイ期間の間には、私は短いキャンプに参加しました。キャンプはほんの3日間であつたけれども、私達は多くの体験をする事ができました。キャンプでは、世界中から来ている多くの交換生に出会い、私の他にフィンランドから来ている交換生にも出会いました。その出いは、久しぶりに母国語で話せるのが嬉しい機会でした。
私達は、たくさんエモンチックな経験をしました。例えば、冷たい滝の下に座ったり、日本の公衆浴場に入ったりしました。滝は私にとっては、少し冷た過ぎたけれども、風呂は本当に気持ち良かったです。熱い風呂は、フィンランドのサウナ風呂と同じような感覚でした。
私は前から日本が好きでした。フィンランドでは、日本のアニメーションを見て、日本の音楽を聞きました。私は、日本の文化にそのような感で非常に興味があったので、言語を覚えることに少し勉強しました。
この1ヶ月間で、私は、新たに日本について好きな物を見つけた。それは、日本食です。今の日本の食事が本当に好きです。そのことがラッシュです。私は、日本の文化および日本の暮らしについて多くの事を学びました。私は、いつか再びこの国を訪れたいと強く望んでいます。

「日本での滞在記」

チェン・チェンリン Chen Chien-Lin (台湾)
第1ホストクラブ: 奈良しC 第2ホストクラブ: 八日市しC



私は、今回のライオンズクラブYCEプログラムに参加することが出来るのをとても嬉しくて、日本での21日間のホストファミリーと過ごした日々や、キャンプ等すべてを楽しみました。
私は多くの日本の文化、茶道、神社、寺院等や礼儀などを体験しました。第一ホスト家庭は非常に優しく、私をいろんな所に連れて頂き、又、歓迎会もして頂きました。奈良の全ての有名なお寺や神社を見学し、京都の祇園祭り、大阪の金魚展、天守閣、USJや買い物に行きました。広島平和記念館を見学し、滋賀県の寺院と琵琶湖博物館を見学しました。
第二ホスト家庭のホストお父さんは、とても接しやすく好きでした。彼は私を連れてライオンズクラブの例会に参加して江州音頭を踊りました。皆さんはとても親切でした。ある日とても暑いので泳ぎに行こうと急に決まり、近くの琵琶湖でシジミをつかんだり泳

いだりしました。次の朝そのシジミのみそ汁を食べました。又、日本で仕事をしている中国人の知り合いを私に紹介してくれました。彼女はヨコと言います。私達は一緒に大阪にある日本で一番高い観覧車に乗り、水族館も行きました。久しぶりに中国語で日本の事が話せて良かったです。また滋賀のとても有名な阿賀神社や天狗の夫婦岩を見学し、東近江市副市長や、滋賀報知新聞社に訪問したり、毎日すべての場所ではとても楽しめました。2つの家庭の皆さんや日本でも知り合った皆さんにとても感謝しています。
又、4日間のキャンプで知り合った異なる国のYCE生は、とても親切に接しやすく、一緒に犬鳴山の滝修行をし、白浜海水浴と花火大会を体験しました。
日本はとても親切な国で、礼儀良く清潔な国です。今回のYCEプログラムで多くの日本の友達が出来ました。また台湾に遊びに来てくださる。

奈良県知事 × 表敬訪問

～あをによし奈良の都をたずねて～



蝉しぐれの夏らしい日の午後、東大寺の薨が見えたと思つたらすぐに目的地の重厚な和風コンクリート造りの奈良県庁舎に到着しました。公務でお忙しい中、お出迎えいただいた荒井正吾奈良県知事に、今年度のガバナリー方針などを申し上げ、持参した100のロゴが入ったポーチ等記念品を手渡しました。知事からは、地域活力のため、ますますの活躍を期待しているとお言葉を頂き、ライオンズクラブメンバー全員への励みとして表敬訪問を終えました。

・随行者

岡本忠司キャビネット幹事
内藤信雄キャビネット会計
田端俊三PR情報委員長
植田喜久次PR情報副委員長

・今回お世話になった方

8R2Zゾーンチェアパソン
L小鍛冶正明（奈良西LC所属）

地区PR情報委員長

田端俊三

平成28年7月25日 16時10分～ 場所：奈良県庁

表 敬 訪 問

京都府知事 × 表敬訪問

～京都御苑の涼風感じながら～



残暑厳しい八月下旬、京都御苑の涼やかな風を感じる京都府庁に山田啓二京都府知事を訪問いたしました。知事応接室にご案内いただきと間もなく知事が来られました。ライオンズクラブに対して非常にご理解いただいている知事から昨年度の年次大会のお話などとしたあと、今年度の方針、百周年のことなどをガバナーから説明をしました。そして、来年春には、地区と複合地区の年次大会が京都で行われることとお話し、和やかなうちに終わりました。

・随行者

岡本忠司キャビネット幹事
内藤信雄キャビネット会計
山本毅複合地区年次大会委員長
田端俊三PR情報委員長
八木克之年次大会委員長
中谷英輔キャビネット運営委員長
中山修PR情報副委員長
中川和彦PR情報副委員長

・今回お世話になった方

京都府議会議員 尾形 賢様

地区PR情報委員長 田端俊三

平成28年8月23日 15時～ 場所：京都府庁

京都市長 ✕ 表敬訪問

～歴史ある市役所本館にて～



モダンなアーチ状の窓が連続し、どろしりとした東西に長くのびたシンメトリの外観の京都市役所に門川大作市長を表敬訪問いたしました。
ガバナーから今年度の方針説明をし、記念品を手渡しました。ザ・ライオンタイムズの表紙が気に留められたので説明しました。
地区内の各ライオンズクラブの行事にも出席されておられることもあって、市長自ら手話をご披露され一同感動し、そして最後に記念撮影をし、訪問を終えました。

・随行員

岡本忠司キャビネット幹事
内藤信雄キャビネット会計
山本毅複合地区年次大会委員長
田端俊三PR情報委員長
八木克之年次大会委員長
中谷英輔キャビネット運営委員長
中川和彦PR情報副委員長

・今回お世話になった方

京都市議会議員 平山たかお様

地区PR情報委員長

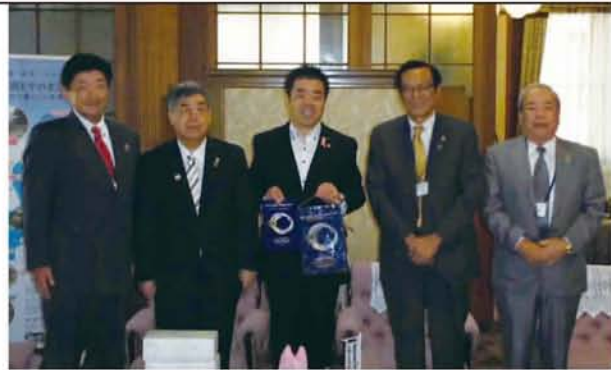
田端 俊三

平成28年8月23日 16時半～ 場所：京都市役所

表 敬 訪 問

滋賀県知事 ✕ 表敬訪問

～母なる琵琶湖のほとりにて、若あゆ語らう～



陳情等諸々の執務をこなされている中、お約束の二時半から表敬訪問が始まりました。ガバナーからライオンズクラブが今取り組んでいる諸々の奉仕活動や事業の話がされ、知事もその意義や大切さをご理解頂き、今まで培われた実績に感謝の意を表されました。
又、知事も三年目を迎えられるこれまで以上に地域に密着したことが出来ないか、そして地に足をつけた地道な活動がどれほど大切かを語られ、ライオンズクラブが推進する新たな事業が今後益々育んで行くことを懸念された。又、その他の雑談も終始和やかなる内に話が進み、貴重な時間はアツと言ふ間に過ぎ去った。
最後にガバナーからバナー、多目的のピン、記念品、心ばかりの手みやげを渡され、訪問は恙無く終わった。

・随行員

南英三第二副地区ガバナー
岡本忠司キャビネット幹事
内藤信雄キャビネット会計
村田久PR情報副委員長

・今回お世話になった方

南英三第二副地区ガバナー

地区PR情報副委員長

村田 久

平成28年8月31日 13時半～ 場所：滋賀県庁

第1回キャビネット会議

2016年7月27日 京都ホテルオークラ



蝉の泣き声が日々たくましくなる様に感じる中、7月27日 京都ホテルオークラに於いて地区役員、ホストクラブ会長含む109名中101名の参加を頂き開催されました。

地区キャビネット幹事岡本忠司の司会進行で地区ガバナー・神崎 守のゴングが鳴り開会宣言がなされました。

定足数の確認にて会議成立宣言後、出席者のご紹介がされました。

続いて開会の挨拶で地区ガバナー・神崎 守は、今、日本又、世界中で殺戮が繰り返されています。誠に残念です。虚しさ感じます。私たちは、世界中で助けを待っておられる人がいる限り「We Serve」を続けて行きたい、皆様にご協力をお願いされました。続いて、名誉顧問会議長・前地区ガバナー・永田賢司よりご挨拶を頂きました。

引き続き、前地区キャビネット役員の皆様、ホストクラブ会長様に神崎ガバナーよりお一人お一人に感謝状贈呈がございました。一年間本当にお疲れ様でした。

続いて、2016～2017年度LCIF地区コーディネーター・後藤典生に任命状贈呈されました。引き続き、本会議議長・神崎 守より報告事項が順次進行され、第99回福岡国際大会ガバナー帰朝報告につきまして、神崎ガバナーより報告され最終日(6月28日)に前地区ガバナー・永田賢司よりリボンを取って頂いてガバナーに就任となる報告がされました。そして、期首会員動静について、会員増強はもとより今もう一度家族会員について減少させないよう努めてほしいとお願いがありました。

その他については、名誉顧問・元地区ガバナー・地区百周年記念コーディネーター・森井士朗より百周年記念奉仕チャレンジ(青少年、視力、飢餓、環境保全)において一億人の人々に奉仕、百周年その他の奉仕についてお話がありました。

そして、各地区委員長の一言挨拶の後、第1副地区ガバナー・後藤典生より閉会の挨拶を頂き無事何事もなく閉会させて頂きました。一年間、皆様のご支援、ご協力を賜りながらキャビネット運営に努めさせて頂きます。どうぞ宜しくお願い致します。

地区キャビネット運営委員長 中谷英輔

公式訪問 2R1Z



献血・視力・聴覚福祉委員長会議

多くの方にご賛同いただき、
活動の輪を広げていきましょう！



ライオンズクラブ国際協会335・C地区の献血・視力・聴覚福祉委員長会議を8月22日(月)奈良ロイヤルホテル(8R・9R)、

8月24日(水) ホテルポストンプラザ草津(6R・7R)、8月26日(金) 京都ホテルオークラ(1R~5R)にて開催致しました。

開催に際しましては、地区ガバナー(神崎守、名誉顧問・元協議会議長(奥村啓一、前地区ガバナー(永田賢司、第1副地区ガバナー(後藤典生、第2副地区ガバナー(南英三、各ゾーン・チャパソンをはじめとする多数のご出席を頂きまして、厚く御礼申し上げます。会議においては、小児ガンで7歳の生涯を閉じた子供と両親の闘病記を描いた「愛してるよ、カズ」のDVD上映、各赤十字血液センター様のご講演と京都府立医大アイバンク組織

移植コーディネーター石垣穂様によるアイバンクの活動についてのご講演をいただきました。

「献血」が、ライオンズクラブ「We Serve」の中でも特に重要な「人の命に関わる人道主義的奉仕活動」のひとつであり、各クラブ様には献血推進活動をアクティビティとして実践願ひ、335・C地区内での献血Oクラブを「O」にすることを旨としたこと、11月28日(月)には近畿ブロック血液センターへの見学会を実施予定であることなどを報告致し、「視力」については、石垣様の講演を通じてアイバンクの活動や役割について知って頂き、視力ファースト及びアイバンク愛の光基金管理会の献眼啓発活動をより一層盛り上げて頂くと共に、献眼登録の際には、残されるご家

族様へも献眼の主旨をしっかりと伝えて頂けるようお願い致します。

「聴覚福祉」につきましては、聴覚障害の方々への学習機会の提供や手話教室の開催、公共機関での聴覚障害者対応の普及促進、聴導犬や補聴器の提供や聴覚障害の方の就業支援など、今後の取り組みへの検討をお願い致しました。

ライオンズクラブのメインアクティビティとしての献血・視力・聴覚のさらなる充実とライオンズクラブメンバー各位へのご協力を願ひしながらも、私自身も地区献血・視力・聴覚福祉委員長として頑張らなくてはならないと、再認識した会議となりました。

地区献血・視力・聴覚福祉委員長 松山 迪

奈良



奈良ロイヤルホテル(8R・9R)8月22日(月)



滋賀



ホテルポストンプラザ草津(6R・7R)8月24日(水)



京都



京都ホテルオークラ(1R~5R)8月26日(金)



2016～2017年度 330～337複合地区

Dr. J. YAMADA LCIF 理事長公式訪問並びにセミナー・レセプション

2016年8月24日 名古屋マリオットアソシアホテル

平成28年8月24日(水)名古屋マリオットアソシアホテルに於いて標題の公式訪問が約360名の参加のもと15時から開催されました。当地区からは、元協議会議長・奥村啓一、地区ガバナー・神崎守、地区LCIFコーディネーター、第副地区ガバナー・後藤典生、他計9名にて参加致しました。

LCIF国際理事・鈴木誓男の言葉から始まりLCIF理事長・前国際会長「J.YAMADA」の挨拶から講演が始まりました。LCIFは世界的活動展開の為1968年に創設され再来年には50周年を迎えます。LCIFは LIONS CLUBS INTERNATIONAL FOUNDATION の略語です。日本語ではライオンズクラブの基礎となる基金という意味となります。LCIFは世界的活動では人道支援、災害復興支援、麻疹などのワクチンその他にも様々な活動を支援しております。不幸にも我が国日本にて発生した東日本大震災の折にはLCIFより20億円を超える多額の資金を戴きました。各国のLCIFへの取り組み、想い等参加者にわかり易く説明をされていきました。

当地区では地区年次大会にて全メンバー20ドルの献金が承認され決議事項となっておりますが、世界の全メンバーが本来20ドル献金のみならずMJF1000ドル献金を行う必要があると、その必要性を詳しく説明をされておりました。

更にはLCIFの資金の利用についても2クラブ以上で事業を行う場合、事前の申請・承認は必要ですが、本部承認が得られれば、その事業の上限50%が交付され、2クラブで50%の資金を準備すれば多くの事業が行える等、献金するのみならず資金交付もされ

る事などセミナー予定時間を越える熱弁を振るわれ大盛会のうちに終了しました。

引き続きレセプションでは、開宴の言葉の後、国際理事・佐藤宣之の挨拶に始まりLCIF理事長よりアワードの贈呈があり、乾杯の後、懇親会が始まり19時15分に閉宴となりました。

地区LCIF委員長 松岡 勲





地区委員会活動報告会

2016年8月30日

京都ホテルオークラ

台風10号も通り過ぎ昨日の豪雨が嘘の様な穏やかな天候の中8月30日11時30分より京都ホテルオークラに於いて地区役員65名、各クラブ会長、幹事、会計、委員会より76名の出席で、地区委員会活動報告会が開催されました。最初に昼食を頂いた後、地区幹事岡本忠司の司会により進められ地区ガバナーし神崎 守の挨拶に続いて活動報告が行なわれ、各委員長より意気込みのある力強い活動報告をされました。本日出席して頂いた、ソーン・チェア パーソン・各クラブの皆様にも強く伝わったと思います。最後に第一副地区ガバナーし後藤典生の閉会の挨拶により地区委員会活動報告会を閉会致しました。

各委員会の皆様、今後より二層活動が実ります様お祈り申し上げます。本日は誠に疲れ様でした。

地区キャビネット運営委員長 中谷英輔

意気込みのある力強い
報告会となりました



ボブ・コーリュー国際会長公式訪問・歓迎晩餐会

2016年9月7日 京王プラザホテル



国際会長の日本での公式訪問が京王プラザホテルに於いて開催されました。今年度は東京のみの開催となり全国より600名のメンバーが参加されており、当335-C地区より地区ガバナー・神崎守、元地区ガバナー・児玉保次はじめ11名が参加されました。

ボブ・コーリュー国際会長より次のようなお話がありました。「本年度国際会長テーマとなる山を目指してには、奉仕には壁は無くニーズがあるところに次の奉仕がある。という、意味を込めており、地域に密着し目標を持って、次を目指してほしい。そのためにも二つのクラブが重要であるし、クラブを強くする必要がある。クラブを強くするために必要な事はメンバーの増強である。メンバーが増えれば多くの奉仕が可能となる。そして、ライオンスの規模を最大限にしていく。」

約2時間の公式訪問の後、17時より歓迎晩餐会が開催され、和やかな雰囲気の中、無事に終了いたしました。

地区国際関係委員長 木下昌平



大学生対象 薬物乱用防止教育認定講師養成講座 (薬物乱用防止に係る学生啓発リーダー養成講習会)

2016年9月25日 御所西京都平安ホテル

平成28年9月25日(日) 13時30分より16時30分まで御所西京都平安ホテルに於いて、青少年育成事業の一環とし薬物乱用防止に係る学生啓発リーダー養成講習会が開催されました。

参加学生は京都西レオクラブ始め、京都の大学14校より89名の参加で開催されました。

開講式では講師並びに出席者の紹介の後、京都府健康福祉部薬務課課長半井達弥様に続いて、地区ガバナー神崎守より挨拶があり開講されました。

基礎講座として薬物乱用防止教育ビデオ、薬物乱用はなぜ「ダメ・ゼッタイ」なのか、DVD「医学の知識・薬物乱用と身体への影響」鑑賞があり、専門講座ではステップアップ講座として、京都府警本部少年課少年サポートセンター副所長 足立弘様・京都府健康福祉部薬務課薬物対策企画担当副主査 黒澤壮平様・元地区ガバナー、京都翔英高等学校副校長 足達靖彦様の3講演がありました。

結びに公益財団法人薬物・覚せい剤乱用防止センター飯塚博史様より感謝の辞があり、地区青少年育成委員長し小山力の閉講の挨拶で終わりました。

講習会終了後、京都外国語大学(薬物乱用防止委員会)を中心に10校の学生啓発リーダーの意見交換会が開かれたことは、講習会開催に取り組んできてきた委員として大変嬉しい一日となりました。

地区青少年育成副委員長 麻田 弘史



F W T 全日本女性フォーラム in 東京

グッドラン・ビョート・イングバドター 国際第2副会長公式訪問



2016年10月21日 東京・衆議院憲政記念館講堂

10月21日(金)東京・衆議院憲政記念館講堂に於て、「F W T全日本女性フォーラム」が開催された。

イングバドター国際第2副会長が夫ソルステインソン元国際理事と共に拍手の中入場された。

松前エリアリーダー(西日本)の「開会のことば」の後、両国の国歌が斉唱され、ライオンズ・ヒムが斉唱された。

F W T第5会則地域副リーダー長澤千鶴子による「主催者の挨拶」があり、自らの経験談も交え、「頑張りましょう！頑張るんですよ！」とF W Tを激励した。

中村国際理事のご挨拶、鈴木LCIF国際理事・GMT第5会則地域副リーダーのご挨拶の後、山谷えり子衆議院議員によるイングバドター国際第2副会長の紹介があった。

イングバドター国際第2副会長による日本語のパワーポイントを使った基調講演の要旨は次の通り。「ライオンズ女性シンポジウム」と題し、

○今日皆さんとお話ししたいこと

- ・ライオンズの中で女性の声を上げていく
- ・ライオンズでの女性の役割
- ・奉仕の重要性
- ・励ましあい、そしてサクセス

の4点を上げられた。

○そして「ごうやうたら、この夢は実現するんだろっ？」というテーマでは、バリー・パーマー元国際会長による4つのコメントを紹介された。

1. 私の夢は、100周年を祝う2017年までに入会者の男女比50:50を実現するまでに増やすことだ。
2. 私たちには女性の能力と素質が必要。
3. 女性は異なる視点をもたらしてくれる。男性とは違うスキルと熟意。
4. 女性は、男性には出来ない、しない、またはやりたがらないような方法で、目標を立て、やるべきことを決め、そして目標を達成することが出来る。

とこのことだ。

○統計では、ボランティア活動への関心は女性の方が高い。つまり、女性を勧誘することは賢明な投資。

○日本の女性会員の状況は、2011~2012年度は11%、2015~2016年度で25% (世界全体では27.77%)

○他のいろいろなことに関わって「忙し女性」こそ適任。

○奉仕活動の大切さ

○リーダーシップの大切さ

世界は変化している。

・成功の鍵はソフトラリーダーシップ

・女性は今やもともと成功している企業や組織のリーダー

・パワフルな女性リーダーとして、小池東京都知事・メルケルドイツ首相・メイ英国首相を上げた。

・アイスランドでは大統領といえば女性であった。フィンボガドゥティル氏が退位し、男性が候補者になった時、女性が大統領である時代しか知らない若い彼らは「男性でも大統領になれるの？」と尋ねてきました。

○成功している？どついたらも成功することが出来るでしょうか。

・スウェーデンのサクセスマストーリーの紹介があった。良い「他の方法」としてクラブ支部の活用を提案。

- ・成功のために必要なのは
- ①女性会員の成長・会員数・リーダーシップ状況を分析
- ②2020年までの女性会員達成目標を設置
- ③女性会員と女性リーダーを増やすための「アクションプラン」策定
- ④女性シンポジウムの開催
- ⑤PRキャンペーン・しっかりしたマーケティング
- ⑥開かれた心と創造力

Thank you and good luck

休憩の後、

○「国の子供の貧困対策について」

内閣府政策統括官(共生社会政策担当)

付参事官(子供の貧困対策担当) 相川哲也様による、子供の貧困・貧困の連鎖等、今日本で起きている重要な問題についての講演があった。

○8複合地区 F W T活動報告がそれぞれパワーポイントを使って行われた。

○東京都知事・小池百合子による特別講演は、重要な公務のため「ビデオメッセージ」となった。

○城郭LEIエリアリーダー(西日本)による「総評」があり、

瀧北F W T 3複合地区コーディネーターの「開会のことば」により、盛会の中、フォーラムの幕を閉じた。

地区F W Tコーディネーター(正) 石田とし子

第1回新入会員オリエンテーション

2016年10月24日 リーガロイヤルホテル京都

2016年10月24日 新入会員70名をはじめとし、役員・同行者と合わせた総勢99名が一堂に集まり、「第1回新入会員オリエンテーション」が、神崎カバナーご挨拶の下、リーガロイヤルホテル京都で開催されました。

この度の開催に際し、G.L.T複合地区で作成した小冊子「ライオンズのてびき…理解と友情を深めるために」を、新入会員の皆様に知識を深めて頂くため配布致しました。

基調講演では、名誉顧問・元地区カバナー、地区G.L.Tコーディネーター・杉山に、自ら執筆された「ライオン歴40年の随想集 わがライオンズム」より、村上薫元国際会長の「地獄と極楽」の話、東大名誉教授系川英夫博士の「はたらき蟻とあそび蟻」の話、そして「あなたにとってライオンズとは何ですか」とカバナー歴任時に質問されたことから導き出された、三つの場、「生き甲斐の場」「仕事」、「やすらぎの場」「家庭と趣味」、「うるおいの場」「感動の場」「ライオンズクラブ」を感動的に講演頂きました。

また、今回はアクティビティを受けられた先として、龍谷大学吹奏楽部より、今年1月に実施された、大阪府立視覚支援学校の卒業生と在校生とのジョイントコンサートを振り返られ「目が不自由で楽譜も見れない中で、あれだけのピアノ演奏や歌声を届けられることに、健常者である我々学生は・・・と、障がいのある人もない人も共に楽しめるバリアフリーコンサートの感想をお話頂きました。



最後に、クラブアクティビティ実施報告として、京都南LC会長・三宅、近江八幡LC・CN55周年実行委員長・中嶋、権原LC会長・菅生の3名の皆様から各クラブで培われたアクティビティについてお話を頂戴しました。

第1回目としては及第点かと自負しておりましたが、「新入会員オリエンテーションは分かるが、新入会員のみ参加で同行されているところが少ないではないか」と疑問を投げかけられる場面もあり、当時の自分を振り返って、「まったく面識のない方々ばかりで、隅の方にいたような・・・」と回顧した次第でした。

さまざまな反省を基に、次回新入会員オリエンテーション、並びにリーダーシップ研修会も「うるおいの場」になるよう努めて参ります。引き続き宜しくお願致します。

地区指導力育成(G.L.T)委員長 米内政明





2016～2017年度



ライオンズクラブ国際協会335-C地区

第29回国際平和ポスターコンテスト

【テーマ】 A Celebration of Peace. (訳：平和、万歳！)

審査結果報告



ライオンズクラブ国際協会は、子供たちに少しでも世界平和について考えてもらおうとの趣旨で、全世界のライオンズクラブを通じて国際平和ポスターコンテストを実施しています。

今年で第29回目を迎え、335-C地区においても10月28日に審査会が行われました。

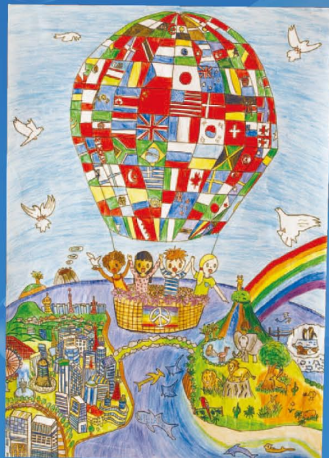
地区内の児童が描いた同ポスター451枚（応募総数は16,597枚）から入賞者が別紙の通り選ばれました。

ガバナー賞に選ばれた3点及び第1副地区ガバナー賞1点、第2副地区ガバナー賞1点、地区幹事賞、地区会計賞、PR情報委員長賞3点、計10点が、この後、335複合地区審査に臨み、さらに選ばれば、国際協会へと進むこととなります。

複合地区での結果は12月に、国際協会の結果は来年2月中に発表できる予定です。



地区ガバナー賞



木村 桜子様

甲賀市立甲南第二小学校 6年



菊地 美織様

木津川市立相楽台小学校 6年

射場 あやめ様

京都市立岩倉南小学校 6年



第二副地区ガバナー賞



相川 陽美様

彦根市立城南小学校 6年

第一副地区ガバナー賞



高田 汐音様

京都市立西京極小学校 6年

地区会計賞



黒田 知希様

智辯学園奈良カレッジ小学校部 6年

地区幹事賞



中川 倅来様

城陽市立富野小学校 6年

第29回国際平和ポスターコンテスト入賞作品



山本 天義様

京都市立朱雀第七小学校 6年



佐々木 伊織様

京都市立醒泉小学校 6年



貫井 絢菜様

京都市立洛央小学校 5年



山本 彩結様

京都市立高倉小学校 5年



高橋 よう様

京都市立八瀬小学校 6年



出井 凜様

京都市立西陣中央小学校 6年



橋内 七海様

城陽市立久世小学校 6年



上村 杏様

京都市立向島小学校 6年



東森 和花様

京都市立嵯峨小学校 6年



塩見 蒼仁様

綾部市立物部小学校 5年



芦田 美咲様

南丹市立胡麻郷小学校 6年



池内 陽菜様

向日市立第3向陽小学校 5年



伴海 遥花様

与謝野町立三河内小学校 6年



大槻 穂乃佳様

福知山市立上川口小学校 6年



谷 祥伍様

福知山市立上川口小学校 6年



小谷 おと 様

湖南省立三雲東小学校 6年



小林 美月 様

湖南省立日枝中学校 1年



南 瀬玲菜 様

草津市立矢倉小学校 6年



赤井 笑奈 様

彦根市立城南小学校 6年



中清水 大和 様

竜王町立竜王小学校 5年



田原 優希 様

栗東市立治田小学校 6年



森井 麻瑚 様

橿原市立八木中学校 1年



山田 円佳 様

奈良市立都跡小学校 6年



千原 舞花 様

桜井市立安倍小学校 6年

地区 PR 情報委員長賞



川西町立川西小学校 6年
小崎 直斗 様



山中 友結 様

京都市立塔南小学校 6年



中馬 千陽 様

京都市立錦林小学校 6年



松山 誠之介 様

京都市立柱徳小学校 6年



大村 悠理子 様

京都市立高倉小学校 5年



山内 さくら 様

京都市立鷹巣小学校 6年

ゾーン・チエアパーソン賞



努力賞

第29回国際平和ポスターコンテスト入賞作品



藤田 駿希 様

京都市立衣笠小学校 5年



岡山 侑加 様

京都市立岩倉南小学校 6年



山中 彩葉 様

京都市立岩倉北小学校 6年



北谷 蒼空乃 様

木津川市立立見台小学校 5年



吉浦 知哉 様

京田辺市立桃園小学校 5年



岩城 優心 様

井手町立多賀小学校 6年



足立 真奈 様

福知山市立夜久野小学校 5年



杉江 美紅 様

大津市立平野小学校 6年



澤村 詩音 様

大津市立平野小学校 6年



竹内 聖奈 様

湖南省立三雲小学校 5年



寺本 杏 様

竜王町立竜王小学校 5年



芳賀 勇成 様

竜王町立竜王西小学校 5年



岸本 凌汰 様

多賀町立大滝小学校 6年



大西 美羽那 様

大和郡山市立平和小学校 6年



山口 雅美 様

橿原市立八木中学校 1年

全クラブPR情報及びIT委員長会議

2016年8月30日 京都ホテルオークラ

今年度の委員長会議を335複合地区PR・IT委員長し森井士朗、神崎地区ガバナー臨席のもと京都ホテルオークラにて開催いたしました。第一部は、FMマスターシンドンDJの佐藤弘樹様による「ラジオを通して見た国際情勢」という講演でした。リオオリンピックでの活躍からゆとり教育による様々な現象まで、なるほどそうだったのかという気づきの時間でした。第二部は、今期からPR情報とIT委員会が分離したので、それぞれの委員会から方針・説明がなされました。

ライオンスクラブの奉仕活動の啓発と会員勧誘のきっかけづくりの一助になればということでザ・ライオンタイムズを一般の人の目に触れるところにおいていただきたいというお願いをしました。

地区PR情報委員長 田端 俊三



～ アイバンク通信 ～

《 啓 発 活 動 報 告 》



第7回京の七夕まつり 8月6日(土)～12日(金)

9名の献眼登録を戴きました。



目の愛護デー10月2日(日)

16名の献眼登録を戴きました。



宇治LC所属、L門奈邦治のご母堂様より献眼を戴き、厚生労働大臣【公益財団】日本アイバンク協会理事長、
【公益財団】山口移植医療推進財団理事長、アイバンク愛の光基金管理会理事長から感謝状が授与されました。

《 支 援 金 一 覧 》

※多額の支援金を有難うございました (2016.7.15～10.23) (敬称略)

(個人)

| | | | |
|-------|---------|-------|-----------|
| 森井 士朗 | 100,000 | 永田 賢司 | 50,000 |
| 奥村 啓二 | 100,000 | 澤田 道男 | 30,000 |
| 木下 昌平 | 50,000 | 内藤 信雄 | 10,000 |
| 針田 一朗 | 50,000 | 外村 善一 | 30,000 |
| 松岡 勲 | 50,000 | 川久保啓一 | 50,000 |
| 北岸 秀規 | 30,000 | 朝倉 利彦 | 10,000 |
| 福井 尚司 | 30,000 | 奥村 訓彦 | 10,000 |
| 河原 善雄 | 30,000 | 奥村 治 | 10,000 |
| 森内 茂樹 | 10,000 | 浦井 秀男 | 10,000 |
| 杉田 鈴子 | 10,000 | 北村 克明 | 50,000 |
| 和田 康夫 | 10,000 | 門奈 邦治 | 50,000 |
| 岡村 健 | 50,000 | 飯田喜代視 | 30,000 |
| 松山 迪 | 30,000 | 山根 拓也 | 10,000 |
| 計 | | | ¥ 900,000 |

《 アイバンク例会一覧表 》

※まだ経過していない日時は予定

| 開催 LC | 開催日 | 例会場所 | 人 |
|------------|-----------------|-----------|----|
| 京都天神川 LC | H28年 9月 7日(水) | 京都東急 H | 30 |
| 京都南LC | H28年 10月 3日(月) | ウエスティン都 H | 60 |
| 京都グレース LC | H28年 10月 4日(火) | 京都オークラ H | 21 |
| 京都東 LC | H28年 10月 11日(火) | ウエスティン都 H | 40 |
| 京都淀 LC | H28年 10月 20日(木) | 井上ビル | 40 |
| 京都洛陽 LC | H28年 10月 21日(金) | 京都オークラ H | 60 |
| 京都桃山 LC | H28年 11月 5日(土) | 京都オークラ H | 45 |
| 桜井 LC | H28年 11月 10日(木) | 桜井市商工会館 | 43 |
| 京都市城南 LC | H28年 11月 24日(木) | 京都パルスプラザ | 30 |
| 奈良セントラル LC | H29年 2月 8日(水) | 奈良ホテル | 30 |
| 京都北 LC | H29年 2月 23日(木) | H モントレ京都 | 30 |

(啓発活動募金および献眼登録者数)

| | | |
|----------------|-----------|-------|
| いもぼう平野屋 | 8,156 | |
| 京の七夕 | 150,235 | (9名) |
| 淀城跡公園清掃例会(京都淀) | 21,000 | (8名) |
| 目の愛護デー | 19,062 | (16名) |
| 競馬観戦ツアー(京都淀) | 27,000 | |
| アイバンク例会(京都洛陽) | 35,314 | |
| 競馬観戦ツアー(京都南) | 33,600 | |
| 郡山城址清掃活動(大和郡山) | 12,140 | (17名) |
| 計 | ¥ 306,507 | (50名) |

(クラブ)

| | |
|---------------------------|-----------|
| 京都西 | 100,000 |
| 網野 | 26,883 |
| 京都ミレニアム | 200,000 |
| 京都天神川 | 10,000 |
| ライオンズクラブ国際協会 335-C 地区6R2Z | 47,000 |
| 草津 | 130,000 |
| 京都淀 | 20,000 |
| 京都洛陽 | 30,000 |
| 大和郡山 | 30,000 |
| 計 | ¥ 593,883 |

クラブ便り

京都グレース
ライオンズクラブ

見えない安心をひとりひとりに

地区PR情報委員長 田端俊三

10月18日に京都グレースライオンズクラブの10月第2例会にお邪魔しました。当日は、京都市北消防署にて「普通救命講習会」例会で、谷口会長はじめ一般の方にも参加を呼びかけ行われていました。

結成3年目で、会員数も当初の半減と厳しい中でクラブ運営ですが、工夫されて、しかも女性からの目線でされているのをとても感動しました。この講習会も、今すぐに誰かのお役に立つものではないですが、高齢化の進む社会、自分に関わる人すべてに対して安心という目に見えない奉仕事業だと感じました。このような奉仕にも我々も積極的に参加することも必要であると感じました。



京都洛翠ライオンズクラブ 会長 津田 秀夫

先日7月16日(土曜日)鳥津アリーナ京都体育館において京都府綱引き連盟主催の「第7回京都府小学生綱引き大会」が開催されました。我々クラブは青少年育成事業の継続クラブアクティビティ事業のひとつとして、支援しております。

過去最多の69チーム約700名の選手が参加いたしました。

今年は参加チームの増加に伴い低学年・中学年・高学年の3部門に分けて、予選リーグと決勝リーグトーナメントを戦いました。児童は男女混合の1チーム8人で試合に挑み、大きな掛け声とともに1本の綱を力あわせて一生懸命に引く姿は、私達と応援している人々の心に感動と勇気をくれました。

これからもしっかりと青少年育成事業をクラブの大きな事業の一つとして、支援を継続して行きたいと思っております。





さつま芋作り体験学習 ～芋苗植え～

大和郡山ライオンズクラブ 青少年育成副委員長 安井 吉信



秋には美味しい「さつまいも」の収穫が楽しみです。苺菜園のお芋が園児の成長とともに健やかに育つことを願っています。

郡山北幼稚園は5月24日に予定通り実施されました。昨年は麻袋への苗植えでしたが今年は県道沿いの菜園に園児110名が集まって同様の挨拶と説明のあと芋の苗を植えました。メンバー参加数は12名でした。

恒例の2幼稚園の芋の苗植えが実施されました。
筒井幼稚園の実施日は5月11日を予定していましたが、あいにくの雨で予備日の13日になりました。快晴の下、中谷農園に園児73名、聾学校児13名が集まり、次期し福井会長の挨拶とし中谷による植え方の説明を聞いたあと、歓声を上げながら「鳴門金時」の芋の苗を植えました。メンバー参加数は19名でした。



早朝奉仕例会

京都淀ライオンズクラブ



8月21日(日)毎年恒例の淀城跡公園及び京阪淀駅前ロータリーの清掃を行いました。
地元地域の団体の皆様266名に参加して頂き、地区ガバナール神崎守はじめ地区キャビネット幹事・会計様、アイバンク愛の光基金管理会理事長し森井士朗はじめ理事の皆様の出席のもと盛大に開催いたしました。
地域の象徴でもある淀城跡公園や駅前を綺麗に保ち、訪れる人にも気持ち良く利用してもらえよう、皆様の協力の下これからも活動を続けていきたいと思います。
早朝からたくさん汗をかきましたが、終わってみればとても清々しい気持ちでした。参加して頂いた皆様、ありがとうございました。





結成第55周年記念事業

京都桃山ライオンズクラブ 栗林 勉



結成55周年事業の一つとしてボーイズリーグの優勝旗を授与しました。大会名は京都市長杯・京都桃山ライオンズクラブ旗 第9回京都シニア大会です。

開会式は総勢45チームが太陽ヶ丘球場に入場し、会長し吉村栄義から開会の挨拶があり、決勝戦の観戦後に閉会式が行われ会長し吉村栄義より接戦を制した京都山城南ボーイズに優勝旗が授与されました。



「サトウキビ寄贈アクティビティ」

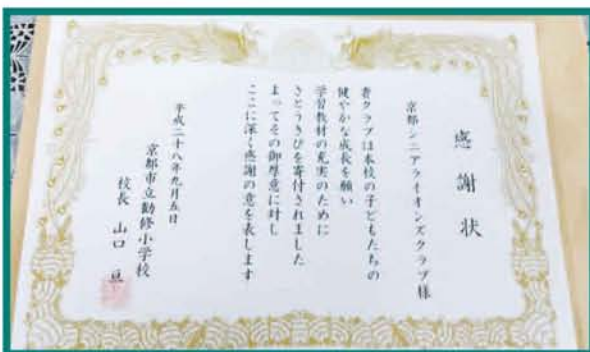
京都シニアライオンズクラブ 西村 達雄



2016年9月5日(月)
京都市山科区にある観修小学校にてサトウキビ寄贈アクティビティを行いました。

大田垣会長、元副市長の上原氏同席の上、サトウキビの歴史や特長を5年生に学んで頂きました。

この贈呈は9月6日京都新聞にも掲載されました。





第2回京都聖嬰会ボウリング大会開催

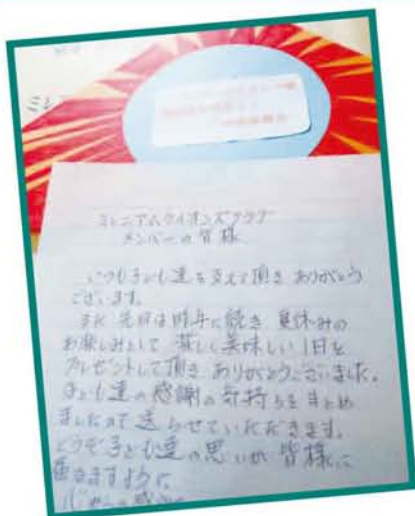
京都ミレニアムライオンズクラブ

京都ミレニアムライオンズクラブでは、子どもたちの健全育成支援、通所授産施設に通う方との交流を続けています。2016年8月23日に京都ミレニアムLCと児童養護施設・京都聖嬰(せいえい)会による第2回ボウリング大会を開催しました。当日は、4歳から19歳までの児童・生徒の子どもたち、クラブメンバー総勢59名が参加しました。

第1部のボウリング大会は、子どもたちとクラブメンバーとの混合チームでプレーを楽しみました。それぞれの年代によって異なった表情で子どもたちはクラブメンバーと接してくれました。男子中高生たちは力一杯のプレーをし、女子中高生たちはハイタッチを繰り返し、小学生や就学前の子ともたちはクラブメンバーをお兄さん、お姉さんのように慕う表情で接してくれました。

第2部の食事交流会は、成績発表とテーブル毎に入ったクラブメンバーとさらに親交を深めることが出来ました。

京都ミレニアムLCでは、児童養護施設・京都聖嬰会教育基金を設立し、施設退所後の就学支援も同時に



取り組んでいます。未来のある子どもたちの健全育成支援をこれからも取り組んでいきます。

ボローニャ歌劇場フィルハーモニーコンサートリハーサル見学

京都南ライオンズクラブ

9月23日ホテルグランヴィア京都において、「響きの都オペラの祭典」の主催で、ボローニャ歌劇場フィルハーモニーによるコンサートが開催されました。

京都南ライオンズクラブでは、このコンサートに協賛するとともに、地元の小中学校の音楽クラブ児童生徒に、コンサートリハーサルを見学させてもらうアクティビティを実施しました。

当日は、下京中学校、下京渉成小学校より85名が参加し、海外のプロの迫力ある演奏に生で触れる絶好の機会に目を輝かせていました。指揮者の吉田裕史さんを中心に、全員で



素晴らしい音楽を創り上げていく過程を間近に見せて頂き、リハーサルに真剣に取り組む厳しい表情や、休憩時には気さくに手を振るプロの音楽家たちから、子供たちがたくさんのお話を聞かせてくれたことと思います。



布施公園内「観知溜館」・野草園の清掃

八日市ライオンズクラブ PR委員会 瀬戸 俊男



東近江市の「布施のため池」周辺が布施公園として整備され市民の憩いの場所となっています。その一角に八日市ライオンズクラブが建設した野鳥観察施設としての「観知溜館（みちるかん）」があり、さらに観知溜館周辺に野草園があり、いずれも八日市LCが長年にわたり整備・管理をおこなっています。

10月4日（火）、第1327回例会を環境例会として開催して、例会に先立って午前10時から布施公園内当該施設周辺の清掃を行いました。当日は会員28名が参加し生垣の剪定、草むしり、落ち葉やごみ類を回収するなどして公園内を清掃しました。今年度はCN55周年に当たり「観知溜館」の改修事業、野草園の整備



も同時に行われていて、11月には竣工も計画されています。

市民を始め市内の幼稚園・保育園児、小学校の校外活動に活用されていて、少しでも気持ちよく利用していただけるようにとの思いで清掃奉仕作業を行いました。

「B・G・L（ボーイスカウト・ガールスカウト・ライオンズ）合同例会」

近江守山ライオンズクラブ 財務広報委員長 南井 繁樹

ボーイスカウト・ガールスカウトへの支援・友好関係は、近江守山ライオンズクラブ創設以来の古きに遡る。本年100周年を迎えたライオンズクラブの発祥が、米国発と云う事でもある。

9月22日（木）台風16号の去来にやきもきし乍ら、遠藤委員長、三品副委員長のコミュニティ委員会は無事に迎えた。ボーイ・ガール・ライオン、保護者の方々200名が県立琵琶湖博物館の「つみづ広場」に集う。

屋外例会は久しぶりで、3クラブの歌が琵琶湖畔に清々しくこだまする。会長より育成金（青少年健全育成）が贈呈され、続き第3副会長し鶴飼より、ボーイ・ガール・ライオンの詳細な説明が有り、おのおの納得！よい時間であった。

多目的広場ホワイトビーチに処を移し、琵琶湖博物館総括学芸員芳賀裕樹様を講師に琵琶湖の水草について学ぶ。水草にヒワゴ固有種のササタモ、ネシリモ、ヒシの様に、魚の増殖に有益なものと、外来のホテイアオイ、オオバナミスキンバエ（米国、北米産他）の様に湖面を覆い尽し、船の走行障害や酸欠を及ぼす困りものがあると勉強になった。

本日最大のアクティビティである湖岸の清掃活動を行う。テーマ通り「ヒワゴは少し美しくなりました」。

200名による「また会う日まで」子供達との協働作業は、私達大人も感性的な部分で与えられるものが多い。閉会ゴングが雨を降らさず3時間見守ってくれた「琵琶湖の神々」に澄んだ音を届けてくれた。



第495回10月第1例会「第19回芋掘り大会例会」

京都市城南ライオンズクラブ PR委員長 伊藤 善郎



10月2日(日)前日から心配された雨にも降られず、当日は太陽が顔を覗かせる爽やかな秋晴れとなり「京都市城南ライオンズクラブ・第19回芋掘り大会」を京都南部の井手町みどり農園で開催致しました。

市内6カ所の福祉施設から園生・保護者・先生方の合計139名が参加し、ライオンズクラブからは、ソーンチエパーソン・田中博志、地区役員、4R3Z内5クラブの会長・幹事ならびに京都市城南ライオンズクラブのメンバー・LL・JJなど総勢180名で芋掘りを楽しみました。

障害者も健常者も重心にかえって一緒に自然の土に触れながら和気あいあいと収穫の喜びを共に味わいました。

福祉施設の参加者は、明るい笑顔で自分の手で掘り当てた大きなさつま芋に感動の声を上げ、大きき賞・長さ賞・子だくさん賞の3部門でのコンテストも行い大いに盛り上がり



みせていました。

各施設の園生が一生懸命、土まみれになりながら目を輝かせて楽しみ喜んでいる姿を見てメンバー一同も感激し、We Serveの意義を改めて強く心に刻みました。

これからも当クラブの継続事業の1つとして会長スローガン「融和団結」を合言葉に心をひとつに合わせ

第12回京都ウエストライオンズカップ

京都西ライオンズクラブ



平成28年9月11日に京都市宝ヶ池球技場に於いて「第12回京都ウエストライオンズカップ少年ラグビー大会」が行われました。

この大会は、京都府内の小学生ラグビーチームの5・6年の少年、少女が日頃の練習の成果を競う京都府内唯一の小学生大会であり、京都西ライオンズのアクティビティの一つとして平成17年から主催しているものであります。

今回は、12チームが参加し、チームの競技レベルに応じて、2つのトーナメントに分かれて対戦致しました。

試合は9人制で通常の半分ほどのコートを使い10分や13分ハーフで行いました。当日、強い日差しが照りつける中、選手は、懸命に右や左に転がるだ円球のボールを追いかけて体格の大きな相手にも果敢にタックルを繰り返していました。また、鮮やかなパスワークで抜け出し、「トライ」を挙げると観客、保護者から歓声が上がり、終日グラウンドは熱気にあ



ふれていました。

そして、試合が終わればノーサイドとなり表彰の後、毎回恒例の「アフターファンクション」を行いました。

これは、各チームが各々、思い思いの出し物をチーム全員で披露し、その出来具合を、審査員が評価して、表彰するものであります。

真剣な競技と出し物の両方を楽しむことが出来る有意義な本大会をこれからも京都西ライオンズクラブの継続事業として取り組んで行いたいと考えております。



納涼例会

奈良西ライオンズクラブ 計画委員長 伊藤 隆司



8月24日は納涼例会でした。32名というたくさんのご参加で開催することができました。天候も心配でしたが曇り空で鴨川の床も涼しく過ごせました。京都鉄道博物館は少し慌ただしかったです、その後の水炊き鳥料理 新三浦では美味しく楽しく多めに盛り上がりました。舞妓さん芸妓さんのサプライズ登場で二層盛り上がり感謝感激です。京の夏の風情を十二分に感じることができた例会になりました。



第43回橿原ライオンズクラブ杯 橿原市こども野球大会

橿原ライオンズクラブ 教育文化委員会



第43回ライオンズ杯橿原市こども野球大会が、9月19日22日24日の3日間、橿原運動公園の軟式野球場とソフトボール球場で開催されました。今年も、天候に悩まされ、初日の18日が雨天の為中止となり、残念ながら子ども達の晴れ舞台である開会式が行う事ができなくなり、とても残念でした。何とかこの予定期間中に大会を終える事ができるようにと、ハラハラ、ドキドキの毎日でした。お陰様で、無事怪我人が出る事なく、大会を終える事ができました。また、子ども達も雨の中すばらしい接戦試合を行って頂き、大会を盛り上げてくれました。トーナメント戦であり、勝者・敗者が決まる戦いではありますが、勝ち負けを超える素晴らしい戦いを見させていただきました。また父兄の方々による熱心な応援も忘れる事が出来ません。全てが一体となり試合を行う素晴らしい姿に感動致しました。





フィレンツェライオンズクラブ訪問

京都紫明ライオンズクラブ 秋山 洋一郎



この度は、フィレンツェLCとの姉妹提携50周年に向けた今後の両クラブの交流事業及び共同アクティビティを含め話し合いを持つ為にフィレンツェを訪問致しました。フィレンツェ到着早々にフィレンツェLC事務局に招かれ代表団と当クラブ使節団との会談が始まりました。姉妹提携を通し繋がりや意義をどの程度感じておられるのかフィレンツェLCの意向が見えないまま会談に臨みました。会談冒頭にてフィレンツェLCのカルロ会長の「京都紫明LCへ55周年をお祝いしに訪問したい」との一声で当クラブが持つていた不安は「掃され、姉妹締結50周年に向け、京都市へ共同で寄贈したピノッキオ像をフィレンツェ市へも寄贈する共同アクティビティを行う合意がなされ、想いがつくなる瞬間でした。その後、例会へも招かれフィレンツェLCメンバーとの交流も和やかに行われ国際組織で



ある素晴らしさを実感する訪問となりました。

大津びわこ比叡ライオンズクラブ環境保全活動 Vol.1「里山再生プロジェクト in 坂本」

大津びわこ比叡ライオンズクラブ



人が手を入れ守ってきた里山には昔ながらの生態系があり、人と生物が共存する理想的な環境があったはず。また昨今多発する土石流災害は、荒廃した里山が要因と聞きました。まさにこのプロジェクトは生態系の保全と下流域の減災にも繋がる活動だと考えています。8月27日、地元自治会よりこの活動を称賛いただき感謝状を拝受しました。当クラブとしても大変名誉なことです。次は生物多様性の観点から生態系の回復に向け、ホタル、キリギリス、モリアオガエルなどの生息を助ける活動に移行してまいります。

比叡山麓の坂本地区にある水車谷。もともと雑木林と小川が流れる里山だったので、倒木や土砂崩れ、不法投棄されたゴミが散らばり不衛生で悲惨な光景でした。そこで当クラブは、荒廃した里山を元に戻そうと水車谷の清掃と整備を進めてきました。題して里山再生プロジェクト。草刈りから始まり、石の整理、ゴミの処理、倒木と流木の撤去を終えた後、土のうを用いて河川の補強と歩道を作りました。



おめでとうございます! 新会員の紹介



京都LC

L 宮本 実
1954年8月27日

- (株)京都新聞COM
- 代表取締役社長
- 日刊新聞発行

京都LC

L 田中 善隆
1975年7月4日

- (株)タナカ善
- 代表取締役社長
- 機械工具卸売商

京都LC

L 高橋 淳二
1972年5月30日

- (株)木の畑
- 専務取締役
- 仕出し飲食業

京都京洛LC

L 岡村 光浩
1959年8月19日

- 岡村管材
- 代表
- 管工機材、住宅設備機器卸

京都京洛LC

L 渡邊 正弘
1962年1月23日

- 明徳学園
- 京都明徳高等学校
- 教頭 ■教員

京都洛南LC

L 小橋 信彦
1969年3月3日

- (株)アークプラン
- 代表取締役
- 保険代理業

京都南LC

L 澤村 貢司
1974年4月25日

- (株)京屋総本舗
- 代表
- 食肉卸、飲食業

京都LC

L 村上 正浩
1963年10月29日

- (株)近鉄・都ホテルズ
- 新・都ホテル
- 総支配人 ■ホテル業

京都ミレテムLC

L 鷹田 久
1976年12月11日

- (株)セットアップサービス
- 代表取締役
- 飯設足場業

京都ミレテムLC

L 神木 崇利
1976年6月30日

- かみき防水
- 代表
- 防水工

京都賀茂LC

L 細川 卓
1968年2月13日

- (株)豊プランニング
- 代表取締役
- 不動産業

京都賀茂LC

L 北尾 均
1959年6月17日

- (有)北栄社
- 代表取締役
- 建設業

京都西LC

L 重 信之
1975年10月21日

- しげまき皮膚科クリニック
- 事務長兼経営
- 医療

京都洛翠LC

L 中村 長太郎
1970年5月26日

- (有)中村造園
- 代表取締役
- 造園業

京都洛翠LC

L 牧野 篤文
1966年10月27日

- (株)ローヤルプロジェクト
- 代表取締役
- リノベーション・DPFチェーン様

京都御室LC

L 山川 綾子
1972年1月17日

- karpfen
- 代表
- 工芸品制作

京都御室LC

L 鈴木 千鶴
1964年3月17日

- (有)鈴木モータース
- 代表取締役
- 自動車販売整備業

京都鴨川LC

L 佐々木 勝也
1958年6月22日

- (株)紫藤園
- 代表取締役社長
- 造園業

京都ときわLC

L 平田 美恵子
1961年6月28日

- (株)美也古商会
- 副社長
- ディスプレイ業・製造

京都ときわLC

L 鳥本 武嗣
1958年3月12日

- (株)ルナル
- 専務取締役
- 複製品企画製造販売

京都洛陽LC

L 山田 雅巳
1959年9月24日

- 一級建築士事務所
- 建築意匠設計室
- 建築士

京都シリアルLC

L 服部 明
1956年1月24日

京都錦LC

L 岡田 雄太
1986年11月11日

- イロドア(株)
- 代表取締役
- 不動産仲介業

| | | | | |
|---|--|---|---|---|
|  <p>京都北LC</p> <p>L 野村 智之 1966年11月9日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■朝日生命保険相互(株) ■京滋支社 京都東営業所 所長 ■生命保険業 |  <p>京都堀川LC</p> <p>L 伊達 純一 1952年3月31日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■(株)ダテ・メディカルサービス ■代表取締役社長 ■医療機器販売業 |  <p>京都岡崎白川LC</p> <p>L 熊井 隆裕 1963年8月7日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■(株)ケイズ ■代表取締役 ■測量業 |  <p>京都みやこLC</p> <p>L 河井 貴洋 1972年12月21日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■STINBOAT ■店主 ■飲食業 |  <p>京都みやこLC</p> <p>L 磯野 淳 1962年4月2日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■新道寺 ■住職 ■宗教法人 |
|  <p>京都嵯峨野LC</p> <p>L 太田 和京 1968年4月5日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■紙をん 翔 ■代表者 ■飲食業 |  <p>京都乙訓LC</p> <p>L 桂田 州啓 1954年10月21日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■サントリービール(株) 京都工場 ■工場長 ■ビール等製造業 |  <p>京都紫明LC</p> <p>L 上島 康二 1964年9月12日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■(株)A I C秋津州 ■取締役 ■調理師 |  <p>京都紫明LC</p> <p>L 山崎 洋輔 1975年2月8日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■コスモテック(株) ■工事部 部長 ■電気設備工事 |  <p>京都洛北LC</p> <p>L 野村 克章 1957年7月18日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■税理士法人 京都合同会計 ■代表社員 ■税理士 |
|  <p>京都嵯峨野LC</p> <p>L 安田 睦 1963年7月24日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■(株)ヤスタ ■代表取締役 ■建設業・不動産業 |  <p>京都嵯峨野LC</p> <p>L 竹内 裕 1960年11月6日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■明治安田生命保険(相) ■京都支社山科営業所 営業所長 ■生命保険 |  <p>京都嵯峨野LC</p> <p>L 曽根 督 1976年4月9日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■(株)とくグループ ■オーナー ■飲食業 |  <p>京都嵯峨野LC</p> <p>L 栗田 照慶 1970年6月11日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■(株)キンソー ■代表取締役 ■不動産賃貸業 |  <p>京都嵯峨野LC</p> <p>L 兼村 孝司 1965年8月20日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■カネリ(株) ■代表取締役社長 ■呉服加工業 |
|  <p>京都桃山LC</p> <p>L 森 武史 1974年7月5日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■テクノイト(株) ■代表取締役社長 ■美容メーカー |  <p>京都桃山LC</p> <p>L 土居 優 1974年7月12日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■(株)トビー商事 京都支店 ■支店長 ■美容材料卸 |  <p>京都桃山LC</p> <p>L 小野 嘉広 1970年6月22日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■(株)小野デンキ ■代表取締役 ■家電販売業 |  <p>京都桃山LC</p> <p>L 泉 健太 1974年7月29日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■衆議院議員 泉 健太 事務所 ■衆議院議員 ■政治家 |  <p>京都桃山LC</p> <p>L 池光 亮 1976年5月16日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ニューヨーク・ニューヨーク 伏見桃山店 ■フランチイザナー ■美容師 |
|  <p>京都みやこLC</p> <p>L 岡井 節子 1958年10月2日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■公益財団法人 京都私学振興会 ■事務局長 |  <p>京都醍醐LC</p> <p>L 丸尾 直幸 1946年5月9日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■医療法人社団 恵寿会 ■理事長 ■医師 |  <p>京都桃山LC</p> <p>L 田中 哲弥 1983年12月2日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■X L V SOCIETY(株) ■料理長・店長 ■サービス業 |  <p>京都桃山LC</p> <p>L 山本 哲二 1971年4月28日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■(株)LEE ■代表取締役 ■ビルメンテナンス業 |  <p>京都桃山LC</p> <p>L 山田 康典 1976年5月12日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■(株)きくや美粧堂 ■京都支店 支店長 ■美容専門商社 |

| | | | | |
|---|--|---|--|---|
|  <p>京都鳥羽LC</p> <p>L 江阪 晴美 1968年4月8日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ハッピーストーン ■代表 |  <p>京都鳥羽LC</p> <p>L 亀井 智治 1967年7月12日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■亀井住設 ■代表 ■建築業 |  <p>宇治LC</p> <p>L 永禮 惇也 1989年3月10日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■宇治こはな法律事務所 ■弁護士 ■弁護士 |  <p>綴喜LC</p> <p>L 小橋 康浩 1965年10月26日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■小橋電機(株) ■代表取締役社長 ■電機・機械器具製造 |  <p>京都みやこみちLC</p> <p>L 渡辺 宣子 1953年7月31日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■京都産業大学 ■付属高等学校 ■教員 |
|  <p>京都市城南LC</p> <p>L 瀬戸 秀虎 1983年8月23日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ソニー生命(株) ■課長代理 ■保険業 |  <p>京都鳥羽LC</p> <p>L 木戸 智子 1959年5月31日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■智子 ■飲食業 |  <p>京都鳥羽LC</p> <p>L 中野 仁資 1983年4月20日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■中野仁資税理士事務所 ■代表 ■税理士 |  <p>京都鳥羽LC</p> <p>L 皆川 大輔 1980年10月7日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■司法書士 皆川事務所 ■代表 ■司法書士業 |  <p>京都鳥羽LC</p> <p>L 池田 慎司 1987年1月9日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■滋賀銀行 ■京都南支店 |
|  <p>福知山東LC</p> <p>L 杉岡 真一 1966年7月22日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■医療法人 杉岡歯科医院 ■理事長 ■歯科医師 |  <p>亀岡保津川LC</p> <p>L 山口 喜造 1956年1月4日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■南農土木建築(株) ■代表取締役 ■建設業 |  <p>亀岡保津川LC</p> <p>L 小島 仙之 1967年8月12日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■(有) 塚山閣 ■代表取締役 副社長 ■旅館業 |  <p>京都市城南LC</p> <p>L 吉田 勝也 1965年5月2日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■(株) 吉田電業社 ■代表取締役 ■電気工業業 |  <p>京都市城南LC</p> <p>L 松下 正成 1973年3月29日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■鮮魚まつした食堂 ■代表者 ■鮮魚販売・食堂 |
|  <p>大津LC</p> <p>L 増田 治彦 1967年9月12日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■(株) 増取 ■代表取締役 ■建設業 |  <p>大津LC</p> <p>L 服部 政司 1963年8月25日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■夢創産業 ■代表取締役 ■リフォーム業 |  <p>宮津LC</p> <p>L 森 正剛 1969年3月27日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■天橋立宮津ロイヤルホテル ■副支配人 ■サービス業 |  <p>宮津LC</p> <p>L 後藤 周平 1984年1月10日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■弁護士法人たご法律事務所 ■社員弁護士 ■弁護士 |  <p>宮津LC</p> <p>L 稲岡 義孝 1962年6月1日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■(株) スマイルがらす ■代表取締役社長 ■保険調剤薬局 |
|  <p>草津LC</p> <p>L 有元 正夫 1976年6月9日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■Arimoto Design Works(株) ■代表取締役 ■建築設計 |  <p>大津びわこ比較LC</p> <p>L 山中 浩充 1972年12月24日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■山中司法書士 ■代表 ■司法書士 |  <p>高島LC</p> <p>L 寺崎 雄祐 1986年5月25日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■日本生命 ■営業部長 ■生命保険業 |  <p>高島LC</p> <p>L 橋本 麻友 1973年7月28日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■total beauty Mahana ■代表 ■エステサロン・ピラティススタジオ経営 |  <p>大津LC</p> <p>L 上村 京太 1973年8月6日</p> <ul style="list-style-type: none"> ■(株) 山崎砂利商店 ■アメニティー事業統括執行役員 ■探石業・産業廃棄物処理業 |



近江守山LC

L 重吉 幹子
1969年10月9日

- PC-FLAT
- 代表
- IT・教育業



近江守山LC

L 永尾 健治
1952年12月19日

- ナガオ設計
- 代表
- 建築設計事務所



近江守山LC

L 西浦 克司
1969年3月22日

- 西浦工務店
- 代表
- 建築業



近江守山LC

L 近藤 昌樹
1972年4月11日

- (株)近藤自工
- 代表取締役
- 自動車整備業



近江守山LC

L 田中 尚
1968年8月19日

- (株)田中仏壇店
- 代表取締役
- 仏壇仏具製造販売業



日野LC

L 寺嶋 嘉孝
1961年1月13日

- (株)寺嶋製作所
- 代表取締役社長
- 製造業(金属加工・プレス)



能登川LC

L 鹿野 貴史
1977年6月9日

- アシストライフ(株)
- 代表取締役
- 不動産業



近江八幡LC

L 塚本 友紀
1980年11月17日

- マニユライフ生命保険(株)
- マネージャー
- 保険業



近江八幡LC

L 井上 芳夫
1961年1月28日

- (有)鳥与
- 代表取締役
- 鶏肉卸売



水口LC

L 岡田 啓之
1968年12月20日

- (株)トラベル・プロダクト
- 湖南営業所
- 所長 旅行代理店業



桜井LC

L 西田 功
1971年1月23日

- 旭製粉(株)
- 取締役管理本部長
- 製粉業



桜井LC

L 若井 成仁
1975年11月22日

- 司法書士 若井成仁事務所
- 代表
- 司法書士



竜王LC

L 河村 圭悟
1974年12月31日

- 河平木材(株)
- 代表取締役
- 製材業



竜王LC

L 西田 秀治
1952年1月20日

- 竜王町役場
- 町長
- 地方公務員特別職



日野LC

L 奥村 恵一
1961年3月15日

- (株)オーケーエム
- 代表取締役社長
- バルブ製造販売業



奈良西LC

L 福岡 圭司
1954年10月21日

- 京都総合法律事務所
- 事務局長
- 法律事務員



奈良西LC

L 川村 隆一朗
1954年3月15日

- ソニー生命保険(株)
- 営業部長 ■トップオブザ
- エグゼクティブライフプランナー



生駒LC

L 村田 泰功
1972年4月13日

- (株)EIT(イーアイティ)
- 代表取締役
- ITサービス



生駒LC

L 吉村 善明
1963年8月25日

- 生駒市役所
- 生駒市議会議員



桜井LC

L 今田 正幸
1963年7月28日

- 大和信用金庫
- 本店営業部長
- 銀行業

新たなメンバーを迎え、
ライオンズメンバー
さらなる拡大へ!!




檀原LC

L 石井 孝憲
1963年5月17日

- 檀原莫大小(株)
- 代表取締役
- メリヤス生地 製造業



大和高田LC

L 生川 智哉
1959年8月17日

- (有)エンジェ
- 代表取締役
- 洋菓子製造販売



大和高田LC

L 阪口 千津子
1954年2月2日

- ドゥール
- 代表
- 美容業



大和高田LC

L 嶋田 盛男
1969年8月30日

- 専木木材産業(株)
- 代表取締役社長
- 材木業

ご冥福をお祈り申し上げます



野洲 LC

故 L 福井 淳博

没 2016 年 8 月 17 日

享年 82 才

— ライオン歴 —

2007 年～2008 年 会長



京都鴨川 LC

故 L 野口 義晃

没 2016 年 7 月 17 日

享年 74 才

— ライオン歴 —

1991 年度 ライオン・テーマ
1994 年度 テール・ツイスター
2003 年度 第三副会長
2011 年度 会計
2014 年度 第二副会長



日本製婦人下着製造販売

軽失禁ショーツ・
サニタリーショーツ専門メーカー

株式会社山城屋・株式会社コーレル

代表取締役 宮寄 充弘

本 社 橿原市八木町 3-23-3

T E L 0744-22-6701

(株)山城屋 <http://yamashiroya.korell.co.jp/>

(株)コーレル <http://www.korell.co.jp/>

L宮寄 淳 (橿原 LC)

mission to
Protect
Ecology

有限会社 千両松  
<http://www.h3.dion.ne.jp/~rc1000>
工場 京都市伏見区横大路千両松町 51-52・53 番地
TEL 075 (612) 6770
FAX 075 (612) 7825

think it Globally, act Locally

L田端 俊三 (京都鴨川 LC)

厳選したこだわりの素材を
丁寧に作り上げる、
和風くつろぎのお店



各種宴会ご予約承りしております!

JR大津駅のすぐ隣!

〒520-0055 滋賀県大津市春日町2-1
COCOLAS(ココラス) 大津1F
営業時間:17:00~23:00
定休日:不定休/TEL:077-522-1147

もとなし家 とのり

とっとり 大津

検索

L 坂野 博志 (大津 LC)

廃酸・廃アルカリ 処理業



株式会社 友邦

〒612-8244
京都府京都市伏見区横大路千両松町43番地の15
TEL(075)604-6644 FAX(075)604-6645

どのような廃棄物でも、廃棄物の事なら
ご相談、ご用命は 株式会社 友邦 にお任せ下さい。



普通(特管)産業廃棄物収集運搬業

- ◎ 廃酸
- ◎ 廃アルカリ
- ◎ 廃油
- ◎ 汚泥
- ◎ 有害物質
- ◎ 化学薬品処理
- ◎ ペットボトル買受

PETボトルは熱源としてリサイクルするより
弊社で1t再資源としてリサイクルすると
CO₂削減量は2.29tになります。



友邦 group

未来に残そう 一素晴しい地球環境

クリーンスペース 株式会社

〒612-8244
京都府京都市伏見区横大路千両松町43番地の15
TEL(075)604-6320 FAX(075)604-6645
E-mail:clean-space@mountain.ocn.ne.jp
http://www.clean-space.co.jp/



L 中川 和彦 (京都鴨川 LC)



「北白川天神宮秋季大祭」
於：京都市左京区 / 10月 撮影：京都朱雀 LC 提供



The Lions Times

ザ・ライオンタイムズ (335-C 地区機関紙)

発行日 2016年12月1日
発行者 地区ガバナー 神崎 守
発行 ライオンズクラブ国際協会335-C地区 PR情報委員会
編集者 地区PR情報委員長 田端俊三(京都鴨川LC)
事務局 〒600-8237 京都市下京区堀川通塩小路下ル松明町1
リーガロイヤルホテル京都内
TEL.075-344-0258 FAX.075-344-0277
URL <http://www.335-c.com/>
E-mail lions@skyblue.ocn.ne.jp
製作 株式会社オフィスワイズ

【編集後記】

地区PR情報副委員長 中川 和彦

2017年100周年を迎えるにあたり、ザ・ライオンタイムズを一般の皆様目の留まる箇所への配布等も思考しております。

各クラブの皆様が普段から実施されている素晴らしい奉仕活動を、掲載する事により、クラブ以外の方々にも知って頂けると、会員増強への推進にも繋がる事だと思っております。

皆様からの情報投稿を委員一同お待ちしております。

【地区PR情報副委員長】中山 修一(京都朱雀LC)、中川 和彦(京都鴨川LC)
村田 久(大津LC)、寺田 金雄(竜王LC)、植田 喜久次(榎原LC)
【担当地区運営委員】津田 秀夫(綴喜LC)